

諸民族調和をめざす。

国民国家というものにどこまで期待ができるのか!?
国家は止揚^{しやう}される（内容は保存し形式は否定される）と、
あのマルクスは主張したのでないか!?

そして人権思想に調和する日本民族の道徳を、
ひとりひとりのあなたなりに
どう創りあっていくか、
どう使いあっていくか？

そういう流れの通信と会場こそが、
必須ではないか？

この道徳の空白の時代に、
不肖、山田 学がもの申す。

道徳社のすすめ

次の社会への提案でもございます。